



いよいよ就職・公務員試験本番！決め手は面接！



9月を迎え、3年生の就職・公務員試験の時期となった。すでに公務員試験は9月2日(日)から始まっている。今年も就職求人数は大変多く、「売り手市場」である。特に地元企業では、退職者も多く若い高卒の人材を求めているだけに、就職希望者にとっては進路実現の絶好の機会である。また、公務員も、役場や県警では大量の退職者が見込まれ、例年以上の大量採用が見込まれるだけに、ぜひこのチャンスをモノにしてほしいものだ。やはり、就職希望者は面接、公務員希望者も教養試験後の面接、が第一の決め手となる。面接の準備・練習を万全にし、悔いのないチャレンジをしてほしい。

9月6日(木)より、3学年、面接指導スタート！



面接試験は、就職試験のみならず、大学・短大・専門学校の推薦・AO入試でも、合否判定の大きなウェイトを占める。それだけに、3年生は、面接練習に真剣に取り組み、反省点を次に活かしながら面接力の向上に励んでほしい。以下の注意点をよく読んで、抜けや漏れのないように、何でも面倒がらずマメに取り組むこと。

<3年生～面接指導の心がけ・注意点>

- 面接指導前** ●面接練習日前に、志願理由や将来像を中心に、何を聞かれても自分の意見が表明できるように、きちんと事前練習をしておくこと。
- 担当の先生に、遅くとも前日の放課後・当日の朝のHR前までに提出書類を持って挨拶をすること。※提出書類①面接指導チェック表②願書・志願理由書・エントリー用紙などのコピー③履歴書のコピー④受験先資料のコピー・パンフレットなど。
- 面接指導後** ●試験の結果が出たら、合否にかかわらず、ご指導くださった先生方にご報告・お礼の挨拶に必ず伺うこと。

面接基本マニュアル・・・面接NG!!あれこれ

例年、面接指導をしていると、やってはいけない面接NGがいくつか見られる。ここでチェックするので、各自よく読んで面接NGを出さないように気をつけよう。

NGその1～控室での態度・身だしなみが、だらしなれば、面接前にすでにアウト!

- ★入校・控室からすでに面接は始まっている。油断禁物!
- ★第一印象は最初の6秒で決まる! 頭髪・服装・表情・姿勢・動作に要注意!
- <メラビアンの法則>人が重視する割合は「見た目・表情・しぐさ」の資格情報が55%!

NGその2～言葉と動作が同時！「先語後礼」を心がけよ！

★言葉をきちんと発してから、落ち着いて礼をすること。

NGその3～早口・声が小さい・オドオドは、マイナスポイント！

★やっぱり、「ハキハキ」「イキイキ」「メリハリ」の声は、感じがいい。

NGその4～キョロキョロ・伏し目がち・無表情は、マイナスイメージ！

★ハツラツと、堂々と、自信ありそうに、面接官のアゴ・ネクタイの結び目を見て話す。

NGその5～覚えたことをタンタンと話す、語尾が不明確は、大損！

★「心をこめて」「自分の言葉で」「語尾をはっきりと」話す、が好印象。

NGその6～話し始めの「うと～病」「えと～病」は、やめよ！

★この地域特有の「うと～」は、習慣・癖で出やすいが、絶対ガマン。

★出そうな人は、返答の際に必ず「ハイ」と言ってから話すように心がける。

NGその7～「私の短所は、優柔不断なところですよ」は、禁句！

★本当にそうだとしても、「他の意見を尊重してしまう」「自分の意見を抑えがち」などに言い換える。

★マイナスワードは避ける！「そそかしい」「わがまま」「暗い」「あきやすい」など。

NGその8～志願理由・自己PRを、明確に言えない！

★志願理由・希望職種・自己PRは、面接一番の見せ場！万全の準備は当然のこと。

NGその9～「すごく→とても・非常に」「大学・学校・会社→職・職社」「ぼく→わたし」「やっぱり→やはり」

★「ちゃんと→しっかりと・きちんと」「でも→しかし」「なので→だから・このため」「いろんな→いろいろな」「みんな→みな」

★「じゃない→ではない」「おじいさん、おばあさん→祖父、祖母、祖父母」「お父さん、お母さん→父、母、両親」

NGその10～基礎情報が答えられない！南会津高校の良さは？南会津町の自慢は？

★自分、世の中、受験の学校・会社、出身高校、出身地に関する基礎情報は、インプットしておく。